



**継続** 安心して育てる環境づくり  
**子ども医療費支給事業**  
 【予算1億3,158万円／子ども課 ☎ 0288】

子育て支援として、子どもの健康の保持増進、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、0歳から18歳（社会人や既婚者は対象外）まで医療費の自己負担部分を原則無料となるよう助成します。医療費助成で、経済的負担からの未受診を防ぎ、疾病の早期発見や必要な医療を継続的に受診できる環境を整えます。

**拡充** すべての保育園で支援保育を実施  
**高梁市要支援児対策事業**  
 【予算1,283万円／子ども課 ☎ 0288】

平成22年度から集団保育が困難な児童の療育、保育の実施を開始し、平成23年度からは公立保育園での支援保育を2園から5園に強化しました。本年度からは全ての保育園、また私立保育園においても保護者の申請に基づき支援保育を行います。保護者を交え、関係機関との連携支援体制の充実も図っていきます。



# 安心して子どもを産み、育てることのできる環境整備【定住・子育て施策】

安心して子どもを産み健やかに育てることができるよう、三世帯同居の促進も含めた子育て支援策の充実に努めます。将来の郷土を担う子どもたちの心と体の健全な発達のための支援体制を整備し、子どもたちが夢と希望を抱くことができる施策に取り組みます。

## 地域福祉の向上を目指して【その他施策：福祉】

**新規** 充実した介護環境を目指して  
**介護員養成助成事業**  
 【予算120万円／保険課 ☎ 0299】

市内の介護サービス事業所（施設を含む）の介護従事者確保とサービスの向上を目的として、介護員養成研修を受講する人に対し、受講料を助成します。

- 【事業概要】
- ①対象者は、市内の事業所に介護職員として従事する資格を持たない人、またはこれから就職しようとする人
  - ②県などの指定を受けた研修機関で、研修を受けるもの



**新規** 介護福祉士を育てる  
**介護福祉士養成奨学金貸付事業**  
 【予算528万円／保険課 ☎ 0299】

介護福祉士を養成し、地域福祉の向上を図ることを目的として、奨学金の貸付を行い、介護福祉士資格取得のための修学を支援します。

- 【事業概要】
- ①対象者は、社会福祉士及び介護福祉法に規定する文部科学大臣、厚生労働大臣が指定した学校等（大学、短大、専門学校、養成施設）に修学し、卒業後に市内の介護サービス事業所で介護員として従事する意思を持つ人
  - ②貸付期間の3倍に相当する期間で返還（介護福祉士資格を取得し学校等卒業後、市内の事業所に勤務した場合は、奨学金の返還の一部または全部を免除）。

**継続** 看護師を育てる  
**看護師養成奨学金貸付事業**  
 【予算475万円／保険課 ☎ 0258】

看護師を養成し地域医療と福祉の向上を図ることを目的として、奨学金の貸付を行い、看護師資格取得のための就学を支援します。

- 【事業概要】
- ①対象者は、保健師助産師看護師法に規定する文部科学大臣、厚生労働大臣が指定した学校等に通学している人
  - ②貸付期間の3倍に相当する期間で返還（看護師資格を取得し学校等卒業後、市内で看護師として勤務した場合は、奨学金の返還の一部または全部を免除）。

**新規** 教育環境の整備  
**学校・幼稚園 夏の暑さ対策事業**  
 【予算843万円／学校教育課 ☎ 1500】

地球温暖化の影響やヒートアイランド現象などにより、夏期は教室の温度が高温になることから、子どもたちの健康維持のために、小学校・中学校・高等学校および幼稚園の教室に扇風機（134台）を整備します。

**新規** 子どもを産み、育てる環境をサポート  
**不育症対策支援事業**  
 【予算150万円／健康づくり課 ☎ 0228】

不育症とは妊娠しても子どもが育たない状態で、妊娠初期における流産の繰り返し、胎児が子宮の中で育たない状態、分娩予定日近くで死産、生まれてすぐ亡くなってしまふようなことをいいます。治療は医療保険で適用されるものばかりではなく、自己負担が高額で経済的にも負担が大きいため、認定された専門医療機関より不育症と診断され、医療保険対象外の不育症の治療を受けた場合の治療費の一部を助成します。

**継続** こうのとりのサポート  
**不妊症対策支援事業**  
 【予算210万円／健康づくり課 ☎ 0228】

子どもが欲しくても持つことが困難な夫婦に対し、県が指定した医療機関において不妊症と診断され、医療保険対象外の不妊治療を受けた場合の治療費の一部を助成します。

**新規** 幼児期からの食育を推進  
**幼稚園への学校給食試行**  
 【予算102万円／学校教育課 ☎ 1509】

幼児期からの食育を推進するため、幼稚園での学校給食を行います。現在、有漢幼稚園と川上幼稚園では学校給食が提供されており、本年度は5幼稚園で学校給食の試行を行います。



まちのデータ 出生数の推移

